

NIFCO

証券コード
7988

株式会社ニフコ

第**69**期

株主通信

2020.4.1 ▶ 2021.3.31



B U S I N E S S R E P O R T

第69期(2020年度)のポイント

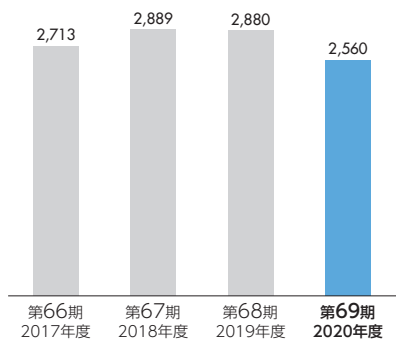
- コロナ禍で営業利益減も
営業利益率は改善
- 経常利益・当期純利益は増益
- 二輪事業強化のため朝霞営業所新設
- 監査等委員会設置会社への移行決定

連結経営成績

売上高	2,560 億円	(前期比 11.1%減)
経常利益	295 億円	(前期比 2.7%増)
親会社株主に帰属する 当期純利益	184 億円	(前期比 0.4%増)

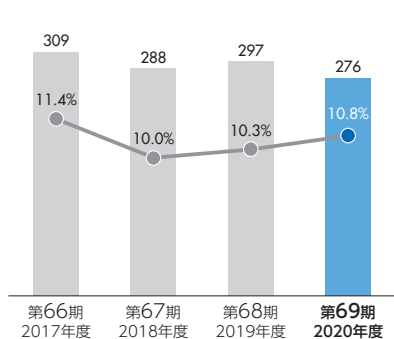
売上高

(単位:億円)



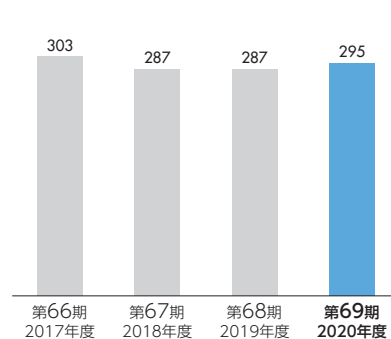
営業利益/営業利益率

(単位:億円)



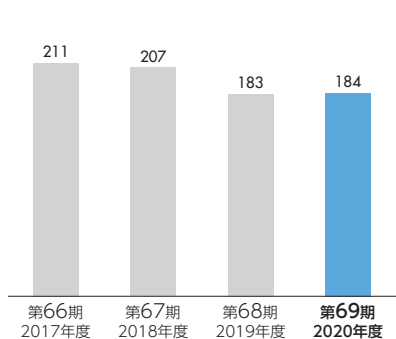
経常利益

(単位:億円)



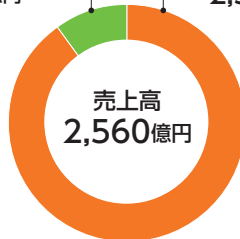
親会社株主に帰属する当期純利益

(単位:億円)



セグメント別売上高構成比

ベッドおよび家具事業 10% 253億円
 合成樹脂成形品事業 90% 2,307億円



1株当たり配当金

53円
 うち期末
 28円



代表取締役会長 兼
CEO (最高経営責任者)

山本 利行

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度、新型コロナウイルス感染症に罹患された皆様とご家族及び関係者の皆様に、心よりお見舞い申し上げます。一日も早い回復と事態収束を祈念いたします。

第69期の株主通信をお届けするにあたり、ひとことご挨拶申し上げます。

当期は新型コロナウイルス感染症の影響により、予算の発表を例年の5月には行うことができず、第1四半期決算発表時の7月下旬に時期を遅らせることになりました。

このような状況下、当期における当社の一番の課題は「売上高の見込みがつかない中、固定費をいかに削減するか」というものでした。

減収減益は避けられませんでした。固定費削減活動を強気に進めたこともあり、固定費の削減効果は約148億円ございました。そのうち減価償却費の計上方法の変更による影響が約25億円、新型コロナウイルス感染症による助成金の影響が約11億円ございました。それらを除くと約112億円となり、当初目標としていた100億円を上回る固定費を削減することができました。

具体的に行った対策は、海外も含めた出張等の原則禁止、ウェブ会議推進、テレワーク導入による業務効率向上、業務に即した人員配分の適正化、残業の削減等です。それらの効果もあり営業利益率は改善し、二桁を維持いたしました。特に、当期下期に限りましては、営業利益率は14%超

えとなりました。


国内生産の自動車1台当たりの当社製品搭載金額も上昇傾向は継続しており、北米地域での収益性も回復しております。経常利益・親会社株主に帰属する当期純利益は為替差損益等の影響もあり、増益を確保いたしました。また、ここ数年行っている自社株買いを当期も実行いたしました。

当期連結業績の具体的な数値をお伝えいたしますと、売上高は前期比11.1%減の2,560億7千8百万円となりました。一方、利益面では、新型コロナウイルス感染症の影響により、一時期、工場の操業調整を行い、販売費及び一般管理費が対前年比で減少したものの、営業利益は前期比6.9%減の276億9千5百万円となりました。経常利益は前期比2.7%増の295億3千5百万円となりました。また、中国子会社における減損損失、ドイツ子会社における火災発生による損失、及び海外子会社における新型コロナウイルス感染症による操業休止損失等があり、特別損失として30億8千1百万円計上し、親会社株主に帰属する当期純利益は、前期比0.4%増の184億2百万円となりました。

第70期の予測に関しましては、新型コロナウイルス感染症発生以前の第68期売上高が2,880億円でしたので、これには少し届かないと見ております。新型コロナウイルス感染症に加え、半導体や樹脂材料等のサプライチェーンの問題もあり、先が読みにくい状況が続いておりますが、これらの問題が解決すれば、ある程度の回復も見込めると考えております。

最後に、株主の皆様への還元については、ニフコは配当を基本に考えております。当期の年間配当金は、中間配当の25円に、期末配当28円を加えて、1株あたり53円といたしました。

今後とも株主の皆様におかれましては、引き続きニフコグループへのご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

 [【ニフコ公式】2021年3月期 通期決算説明 動画はこちら](https://youtu.be/dauVCFCZIUg)
2020年度 決算概要について山本がお話しております (第一部)。
<https://youtu.be/dauVCFCZIUg>





代表取締役社長 兼
COO（最高執行責任者）

しば お まさはる
柴尾 雅春

（1961年12月14日生まれ）

- 1985年4月 当社入社
- 2010年4月 Nifco Deutschland GmbH 社長
- 2015年6月 当社執行役員 Nifco America Corp. 社長
- 2016年6月 当社取締役 常務執行役員
最高マーケティング責任者 兼 営業本部長
- 2019年6月 当社取締役 専務執行役員
最高マーケティング責任者 兼 営業本部長
兼 技術本部・プラットフォーム事業部管掌
- 2020年6月 当社代表取締役副社長 兼 営業本部長
兼 COO（最高執行責任者）
- 2021年4月 当社代表取締役社長
兼 COO（最高執行責任者）（現職）

Ⅰ これまでの経歴について

1985年4月に当社に入社し、初めの15年は主に商品の設計に携わってまいりました。次の15年は、2000年からのベルギー駐在をはじめ、欧米を中心に日系、非日系の完成車メーカーのお客様と一緒に仕事をしてまいりました。2016年に帰国し、営業部門の管轄担当として、現在に至っております。これまでの様々な経験を経営に生かしてまいりたいと考えております。

Ⅰ 新中期経営計画 “Nifco Global Growth Strategy” 策定にあたって

新中期経営計画の初年度にあたり、ニフコの事業環境を

改めて振り返ってみますと、マクロ環境の変化として、昨年以降は新型コロナウイルス感染症により、経験した事の無い未知な領域での活動を余儀なくされ、私たちの仕事や生活の価値観も一変いたしました。

政治の面では、欧州各国の電動車政策の推進や米中の対立で世界が不安定な状態にあり、社会・経済におきましては先進国の高齢化の進展と新興国の経済成長とマーケットの中心に変化が生まれつつあります。

また技術の面では、CASE、5^{ケーエス}G^{ファイブジー}通信など今まで以上に目覚ましいスピードで技術革新が進んでおり、特に、自動車産業界では、環境規制の厳格化もあり、CASEの進化が予想を超えて押し寄せています。

しかし、こうした環境の変化を、今まで以上にチャンスである、とニフコは捉えております。

今まで培ってきた強みを進化させ「環境・安全・快適」を追求し、樹脂素材の特性を生かした普遍的価値商品を世界中のお客様に提案することで、更なる成長を目指してまいります。

Ⅰ 2021年度 - 2023年度について

「ニフコの強みを生かしつつ、次の成長に向けた変革を実施する3年」と位置付け、2030年に向けたビジョン「ユニークで存在感のあるグローバル企業として成長し続ける会社」を達成するための最初のステップといたします。

先を行く提案力、卓越した商品力、グローバル経営の3つを柱に、中期経営計画のゴールとして、普遍的価値を持つ商品を世界に提供するユニークなTier1.5^{ティア}サプライヤーを目指し続けます。2023年度の具体的な数値目標は次のページの表をご覧ください。

Ⅰ 成長戦略について

既存の事業領域では着実に売上高を拡大させ、また収益性強化によりしっかりと稼ぐ基盤を固めます。そして、その稼いだお金を将来の成長事業へ投資して新たな事業の開拓も推し進めてまいります。

●2023年度数値目標

	2023年度目標	2020年度比
売上高	3,100億円	+21%
営業利益	380億円	+37%
営業利益率	12.3%	+1.5%pts
親会社株主に帰属する当期純利益	265億円	+44%
ROE	13%	+2.3%pts
ROIC	15%	+5%pts
営業キャッシュ・フロー (3年間合計)	1,200億円	+6%
(為替前提)	1ドル=106円 1ユーロ=122円	

収益性の強化には、自動車産業界不変のテーマである「環境・安全・快適」分野に開発資源を集中いたします。ニフコの強みのひとつは世界中にお客様が存在することですが、どの地域のどのお客様であっても、この「環境・安全・快適」分野の需要は益々広がっていくものと考えます。そのようなマーケットに普遍的価値商品投入することで、新たな売上の柱を構築し、安定して継続的に成長する事業領域を構築してまいります。

また、IT化・RPA導入などを推進し、業務効率化により固定費の削減を図りつつ、成長の柱となる事業をM&Aや提携等の多様な手法を活用して築き上げてまいります。

Ⅰガバナンス体制の強化について

監査等委員会設置会社への移行、社外取締役の過半数化、ダイバーシティの推進により、経営基盤を強化いたします。

海外拠点においては、現地へ決裁権限の委譲を行うことで経営スピードアップを図ります。一方で、世界共通項目についてはニフコ本体が主体で進める、ハイブリッド型の経営を行ってまいります。

また、最終的には地域統括会社設置に向け、機能を整備してまいります。

ⅠESG経営について


ニフコの製品は、自動車産業界へ車体軽量化、空気抵抗の削減、易解体性等を提案するものです。この結果、燃費向上、リサイクル性の向上など、環境負荷の低減に貢献しております。

当社といたしましては、ESG経営はこのようにビジネスモデル自体が環境対応に合致することが重要と考えております。また、製造現場では、省エネ生産、再生エネルギーの活用等は積極的に進めており、廃棄物の削減、リサイクルの徹底にも努めております。

最後に、こうした活動で生み出されたキャッシュ・フローは、より強くなるための企業体質の強化、更なる付加価値を生み出すための成長投資、株主への還元と、すべてのステークホルダーに対しバランスを重視したものといたします。

株主の皆様におかれましては、引き続きご期待、ご支援いただけますようよろしくお願い申し上げます。



 [【ニフコ公式】2021年3月期 通期決算説明 動画はこちら](https://youtu.be/dauVCFCZIUg)
中期経営計画について、柴尾がお話しております（第三部）。
<https://youtu.be/dauVCFCZIUg>



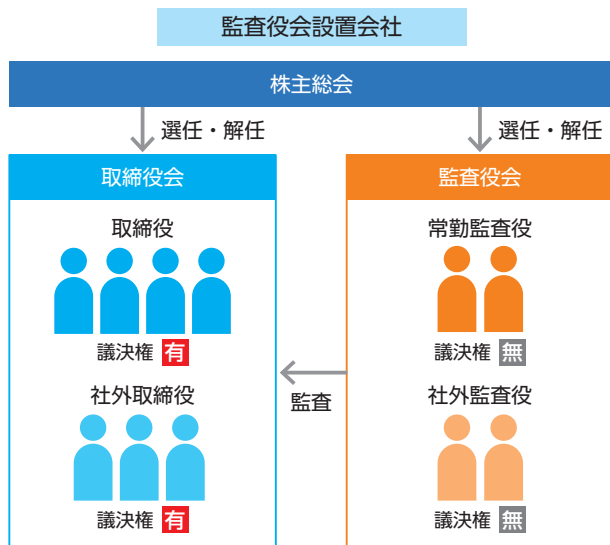
■ 監査等委員会設置会社へ移行

2021年6月24日開催の第69回定時株主総会での承認をもちまして、ニフコは監査役会設置会社から監査等委員会設置会社へ移行いたしました。

この会社形態変更は、経営スピードを高めるため、執行サイドへの権限委譲・取締役の監督機能の強化を図り、加えて取締役会の機能の向上によりガバナンスの強化、持続的な企業価値の最大化を目指すものです。

監査等委員会設置会社とは、2014年6月の会社法改正で可能となった株式会社の機関設計です。監査役会を

【移行前】～2021年6月24日

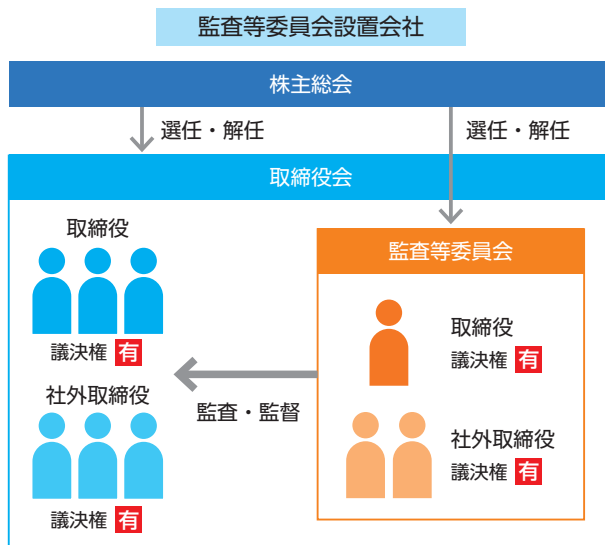


また、ニフコでは取締役の過半数が社外取締役です。この場合、監査等委員会設置会社では「重要な業務執行の決定」を、取締役会から業務執行取締役（監査等委員でない取締役）へ権限委譲することができるようになります。そのため、業務執行取締役主導の機動的な意思決

置かない代わりに、過半数の社外取締役を含む3人以上の取締役で構成される監査等委員会が、取締役の職務執行の監査・監督の役割を担います。

「監査等委員である取締役」は従来の監査役とは異なり、取締役の地位にあり、取締役会の議決権を持ちます。監査等委員会設置会社では、監査を担う人が監査役会設置会社よりも強い権限を持つことから、会社の監査・監督機能を高め、コーポレート・ガバナンスを強化することができます。

【移行後】2021年6月24日以降



定が可能になります。

ニフコは監査等委員会設置会社への移行により経営基盤を更に強化し、安定して成長し続ける企業を目指してまいります。

取締役紹介



山本利行

代表取締役会長 兼 CEO (最高経営責任者)



柴尾雅春

代表取締役社長 兼 COO (最高執行責任者)



矢内俊樹

取締役専務執行役員 兼
CFO (最高財務責任者) 兼
CSO (最高戦略責任者)

今は、企業の存在意義が問われている時代だと思っております。ニフコもすべてのステークホルダーに付加価値を安定して提供し続けることができる、ポテンシャルのある企業と信じており、そうあるべく努力していきます。



野々垣好子

社外取締役

社外

監査等委員会設置会社への移行に伴い、企業経営の更なる質の向上を目指し、適切なる権限委譲により業務執行判断の迅速化を促すと同時に、取締役会が監督機能を強化し、株主企業価値の向上に資するものとなるよう尽力してまいります。



Brian K. Heywood

社外取締役

社外

企業は、株主価値の向上を通じて、より革新的で顧客に喜ばれる存在となり、ひいては従業員の努力に報いられるものと考えています。ニフコが自動車産業の変革をリードする存在になることを支援してまいります。



安部真行

社外取締役

新任

社外

「ユニークで存在感のあるグローバル企業」として成長し続けるニフコの取締役に選任されたこと、光栄に存じます。デジタル技術を経営に活かす革新が進む中、ITやDXの知見を活かし企業価値向上に貢献してまいります。



本多純二

取締役 (監査等委員)

新任

入社以来当社の成長過程を財務の側面から支えてまいりました。監査等委員会設置会社への移行にあたり、今後は監査等委員として、コーポレート・ガバナンスの機能強化を通じ、更なる成長と持続的企業価値の向上に貢献してまいります。



荒井俊行

社外取締役 (監査等委員)

新任

社外

適正かつ果断な企業経営の実現における監査等委員の役割の重要性を感じております。弁護士
の知見を活かして、独立した立場からニフコの健全な企業文化がより一層強化されるよう職責を果たしてまいりたく存じます。



松本光博

社外取締役 (監査等委員)

新任

社外

監査等委員会設置会社への移行により、ニフコのさらなる成長を支えていくガバナンス体制が強化されます。企業経営監査の知見を活かし、株主の皆様
の利益を高めていこう、新たな役割に真摯に臨んでまいります。

「自分を広げる学びのプログラム」を実施

ニフコでは、企画力や発想力に富んだクリエイティブな技術者を育成するため、他社留学、大学との産学協同研究、ワークショップ、外部講師を招いての講演などの様々な新しい学びの場を設けております。

こうした一連の活動「自分を広げる学びのプログラム」において、第69期に実施した内容の一部をご紹介します。

▶ 他社留学

未知の経験や学びの機会・人脈を獲得しながら挑戦し、様々な気づきを得ることにより、社員自らの成長を促すことを目的としています。

当期は6名の技術者がニフコから飛び出し、他社（ベンチャー企業）に週1日半年間通い、実際に働くという体験をいたしました。

留学先の業種はアパレル、コンサルタント、ソフトウェア開発など様々で、他業種の考え方・働き方を体感し、新たな思考や価値観を得る機会となりました。

また、留学者が集まっての定例報告会やワークショップなども行い、社内の技術者同士の結びつき強化にもつながりました。



▶ 産学協同プロジェクト

「車内空間におけるDX・CX・UXが及ぼす価値観」

様々な部署に所属するニフコ社員11名が、多摩美術大学 生産デザイン学科の学生とコミュニケーションを取りながら、協力して企画創出を行いました。

幅広い視点から、ビジネスモデルやプロダクトを含む新たな価値を企画・デザイン・開発することを学び、バックグラウンドの異なる人とのチームワークを経験する貴重な機会となりました。



▶ 社内SNSコミュニティ導入

社内SNSコミュニティ「Teamlancer」をトライアル導入し、現在は技術部門の約7割が参加しております。

コミュニケーション力の向上促進、部門や会社の垣根を超えた社員同士の「つながり」や「対話力」を促進し、エンゲージメントの向上を図ることを目的としております。



私たちは、このような様々な取り組みを通じて、次の10年の礎を築く人財の育成に努めてまいります。

サステナブルな素材を使ったエコマスク

ニフコはサステナブルな素材にこだわった、繰り返し洗って使える「エコマスク」を開発いたしました。

この製品は“可能な限りサステナブルな素材を使うこと”をテーマに、アパレル製品のデザイン・製造・販売を行うhap株式会社と共同開発したものです。

ベースとなるコットン生地には、hap(株)のCOVEROSS®を採用。このCOVEROSS®には、通気性を確保しながら表側に撥水性、裏側（肌に当たる側）には吸水性を持たせる加工が施されています。汗染みが目立たなくなると同時に、抗菌防臭性を発揮するなど、COVEROSS®は10の特徴を持つ多機能快適素材です。

また、アパレルの生産工程において余ってしまう端材を使うことで、可能な限りゴミを出さないよう取り組んでおります。

更に、マスク紐のアジャスター部品には、当社とパートナーシップを組む株式会社TBMが開発した新素材、LIMEXを使用しております。

このLIMEXは、炭酸カルシウムなどを含む複合素材で、主原料である石灰石は世界の埋蔵量も多く、国内でも100%自給自足できる資源です。

従来のプラスチック製アジャスターと比較して、石油由来樹脂の使用量や、焼却時のCO₂を削減できる高い環境性能を有した素材となっております。

サステナブルな社会の実現に向け、ニフコは他業種とも積極的に提携し、今後も環境負荷軽減に貢献してまいります。



COVEROSS® WIZZARD

10の機能

The 10 Functions of COVEROSS® WIZZARD



Quick Absorption
吸水速乾



Cool Touch
接触冷感



Thermal Barrier
遮熱



Opaque
透け防止



Prevents Sweat Stains
汗じみ軽減



Anti-Bacterial
抗菌防臭



Deodorize
消臭



Anti-Pollen
抗花粉



Eco-Cleaning
光触媒



Anti-Pilling
糸玉防止



会社の概要

商号	株式会社ニフコ
英文社名	NIFCO INC.
会社設立	1967年(昭和42年)2月13日
資本金	72.9億円
本店	神奈川県横須賀市光の丘5番3号
従業員数	1,388名[単体] 10,745名[連結]

取締役 (2021年6月24日現在)

代表取締役会長 兼 CEO(最高経営責任者)	山本利行
代表取締役社長 兼 COO(最高執行責任者)	柴尾雅春
取締役専務執行役員 兼 CFO(最高財務責任者) 兼 CSO(最高戦略責任者)	矢内俊樹
社外取締役	野々垣好子
社外取締役	Brian K. Heywood
社外取締役	安部真行(新任)
取締役(監査等委員)	本多純二(新任)
社外取締役(監査等委員)	荒井俊行(新任)
社外取締役(監査等委員)	松本光博(新任)

執行役員

専務執行役員	岩崎福男
常務執行役員	川元正信
常務執行役員	小泉昌史
常務執行役員	長岡昌哉
執行役員	浅見吾郎
執行役員	崔炫惇
執行役員	村田憲彦
執行役員	萬成力
執行役員	久保田祐司
執行役員	金京俊
執行役員	Joan Oliveras
執行役員	佐野久実(新任)
執行役員	横田賢(新任)
執行役員	坂田一臣(新任)
執行役員	廣瀬明彦(新任)

国内拠点

本社	〒239-8560 神奈川県横須賀市光の丘5番3号 TEL 046-839-0225
東京支社	〒108-8522 東京都港区芝5丁目36番7号 三田ベルジュビル 20階 TEL 03-5476-4850
工場	相模原、名古屋
営業所	宇都宮、太田(足利)、埼玉(狭山)、朝霞、浜松、 鈴鹿、大阪、広島
研究所	横須賀

主要な関係会社

America	Nifco America Corp.	アメリカ
	Nifco Korea USA Inc.	アメリカ
	Nifco KTW America Corp.	アメリカ
	Nifco Central Mexico S. de R. L. de C. V.	メキシコ
Europe	Nifco U. K. Ltd.	イギリス
	Nifco Products España, S. L. U.	スペイン
	Nifco Poland Sp. z o. o.	ポーランド
	Nifco Korea Poland Sp. z o. o.	ポーランド
	Nifco Germany GmbH	ドイツ
Asia	Nifco Taiwan Corp.	台湾
	Nifco Korea Inc.	韓国
	Nifco (Thailand) Co., Ltd.	タイ
	Union Nifco Co., Ltd.	タイ
	Nifco Manufacturing (Malaysia) Sdn. Bhd.	マレーシア
	Nifco (HK) Ltd.	中国・香港
	Shanghai Nifco Plastic Manufacturer Co., Ltd.	中国・上海
	Dongguan Nifco Co., Ltd.	中国・東莞
	Tifco (Dongguan) Co., Ltd.	中国・東莞
	Beijing Nifco Co., Ltd.	中国・北京
	Nifco (Tianjin) Co., Ltd.	中国・天津
	Nifco (Hubei) Co., Ltd.	中国・湖北
	Nifco (Jiangsu) Co., Ltd.	中国・江蘇
Nifco Yancheng Co., Ltd.	中国・揚州	
Nifco Vietnam Ltd.	ベトナム	
Nifco India Private Ltd.	インド	
Nifco South India Manufacturing Private Ltd.	インド	
PT. Nifco Indonesia	インドネシア	
株式会社ニフコ山形		
株式会社ニフコ北関東		
株式会社ニフコ熊本		
シモンズ株式会社		
株式会社ニフコトレーディング		

株式の状況

発行可能株式総数	233,000,000株
発行済株式総数	107,508,954株
株主総数	4,081名

大株主の状況

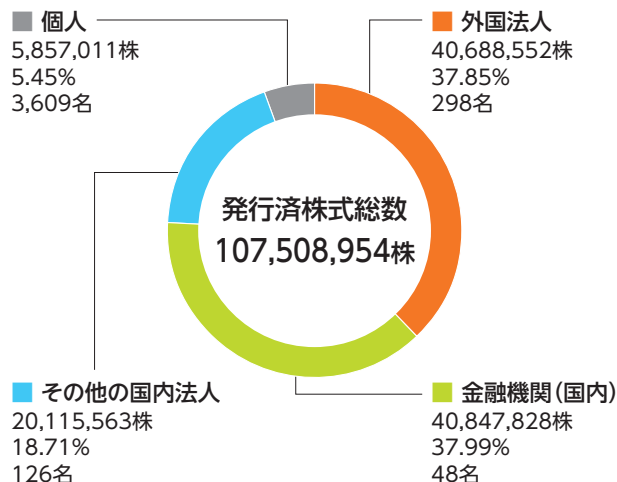
株主名	持株数(株)	持株比率(%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	11,591,000	10.78
公益財団法人小笠原敏晶記念財団	10,343,665	9.62
株式会社日本カストディ銀行(信託口9)	7,300,100	6.79
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	6,335,600	5.89
ゴールドマン・サックス・アンド・カンパニーレギュラーアカウント	5,981,556	5.56
日本生命保険相互会社	2,915,390	2.71
ザバンクオブニューヨークメロン(インターナショナル)リミテッド131800	2,772,400	2.57
第一生命保険株式会社	2,065,400	1.92
タイヨーファンドエルピー	1,837,300	1.70
ザバンクオブニューヨークメロン140044	1,551,709	1.44

(注) なお、当社は自己株式5,625,050株を保有しております。このほかに、役員報酬BIP信託口のための株式給付信託口が当社株式291,538株を、株式付与ESOP信託口のための株式給付信託口が当社株式41,200株を保有しております。

配当の推移

	2018年度 第67期	2019年度 第68期	2020年度 第69期
中間配当	31円	31円	25円
期末配当	31円	31円	28円
通年配当性向	62円	62円	53円
	31.0%	34.9%	29.3%

所有者別・株主分布グラフ



株主様アンケート

株主様アンケートは、12月上旬にお手元に届く第70期 中間期 株主通信で実施予定です。

従来通り、アンケートにご回答いただいた先着1,000名様に、本郷けい子さんのイラストが好評な二フコカレンダー【2022年版】をお送りする予定です。

今回の第69期 期末の株主通信では、株主様アンケートは実施いたしません。

なお、第70期 中間期 株主通信は、2021年9月30日現在の株主名簿に記録されている100株以上ご所有の株主様宛に発送いたします。

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月中に開催
基準日	定時株主総会・期末配当 3月31日 中間配当 9月30日 その他公告のうえ臨時に基準日を定めることがあります。
公告方法	公告は電子公告により行い、当社のWEBサイト (https://www.nifco.com/) に掲載します。 ただし、事故その他のやむを得ない事由によって電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。
上場金融商品取引所	東京証券取引所 (第一部)
株主名簿管理人および 特別口座の口座管理機関	東京都中央区八重洲1-2-1 みずほ信託銀行株式会社
郵便物送付先	〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
電話お問合せ先	0120-288-324(フリーダイヤル) (土・日・祝日を除く 9:00~17:00)

お知らせ 単元未満株式の買増・買取について

当社では、単元未満(100株未満)株式の買増・買取を実施しております。

2009年、株主様から当社へお支払いいただいていた単元未満株式の買増請求・買取請求にかかる手数料を無料といたしました。

単元未満株式をお持ちの株主様は、1単元(100株)となるまでの株式の買増や買取をご請求いただくことができます。

具体的なお請求手続きについては、株主様の口座のある証券会社へお申し出ください。

なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設された株主様は、みずほ信託銀行証券代行部(フリーダイヤル0120-288-324)にお問合せください。

将来予測に関する記述についての注意事項

本株主通信の業績予想に関する記述および客観的事実以外の記述に関しましては、当社が現時点で入手可能な情報から得られた判断に基づいておりますが、リスクや不確実性を含んでおります。従いまして、これらの記述のみに全面的に依拠して投資判断を下すことはお控えくださいますようお願いいたします。実際の業績は、当社の事業を取り巻く経済情勢、市場の動向、為替レートなどにかかわる様々な要因により、記述されている業績予想とは異なる可能性があることをご承知おきください。

